

施策分析シート（平成23年度）

No1

施策名	環境配慮活動の推進	施策No	07-01	部課名	環境清掃部環境課		
				課長名	山本英一 内線 481		
関連部課名	管理部経理課、土木部道路課、教育委員会事務局教育施設課						
行政評価事業体系	分野	環境先進都市[]					
	政策	地球環境を守るまちの実現[07]					
目的	かけがえのない「ふるさと・荒川区」と地球を守るため、区民・事業者・区が環境区民として、それぞれの役割に応じて環境負荷を減らす取組を進めるとともに、三者の協働により環境配慮活動を推進し、「環境先進都市あらかわ」の実現を目指す。						
指 標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		20年度	21年度	22年度	23年度	目標値 (28年度)	
	環境学習メニュー参加校	13	15	21	25	全小中学校 34校	環境学習のメニューに参加する学校 (小学校24校・中学校10校)
	区役所本庁舎の温室効果ガス排出量削減率 (対H19年度比/%)	2.77	1.85	3.15	4.0 (目標)	△5.0 以上	荒川区役所環境配慮率先行動プラン(H20.3策定)では、温室効果ガスの削減目標を対H19年度比でH24年度までに5%と定めている。
	エコライフチャレンジファミリー (参加世帯累計)	2,258	2,733	3,063	3,300 (目標)	10,000	各家庭が1週間の生活を点検し、省エネやりサイクルの推進に役立っている。
	あらかわエコ協定 (参加事業者累計)	75	75	75	100 (目標)	200	環境負荷を減らす取組をしている事業者の登録数。
現状と課題 (指標分析)	<p>〔現状〕</p> <p>環境基本計画(H20.9策定):荒川区の施策を環境の視点から見直し、整理・体系化した総合計画 環境配慮行動計画(H13.3策定・H20.12改定):区民・事業者にとって取り組みやすく効果が分かりやすい、身近で具体的な環境保全のための行動を示した計画 環境配慮率先行動プラン(H11.3策定・H13.3改定・H20.12改定):区役所のすべての組織・施設・事業において、区役所が率先して地球環境への負荷を軽減させる取組を実行するための計画 荒川区低炭素地域づくり計画(H22.10策定):荒川区のあらゆる主体が協働し、地球温暖化対策に取り組む仕組みを構築し、環境と経済が両立した持続可能な「低炭素社会」を実現するための計画</p> <p>・低炭素地域づくり計画を着実に実行していくため、まず、区が、率先垂範して、温室効果ガス等の削減に積極的に取り組んでいく必要がある。また、環境問題への対処は、区民の暮らしに根付いた環境負荷軽減への取組みが不可欠であることから、区民の自発的行動に結び付けるよう施策を実施していく必要がある。</p>						
今後の方向性	<p>《今までの成果及び指標分析を踏まえて》</p> <p>・区が率先垂範していくためにも、荒川区役所環境配慮率先行動プランを着実に実施し、温室効果ガス等の削減に努める。 ・区民・事業者・区が一体となって環境問題に取り組んでいくため、区民の環境意識啓発の機会を増進させていくとともに、区民が自発的に環境への取り組みが行えるよう支援する。</p>						

施策の分類		分類についての説明・意見等
前年度設定	今年度設定	
重点的に推進	重点的に推進	区は住民に最も身近な基礎自治体として、区民の暮らしに根ざした環境負荷軽減の取組を進め、地域環境と地球環境を守り育む責務がある。したがって「環境先進都市」を目指す荒川区にとって、本施策の重要性は高い。

施策分析シート（平成23年度）

No2

施策を構成する事務事業の分類						
事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		21年度	22年度	前年度設定	今年度設定	
庁舎等資源再利用推進事業	02-01-08	5,192	5,101	継続	継続	資源とごみの徹底分別。ごみを出さない区役所作りを日常的に進めることが大切である。
環境推進	05-01-01	7,125	7,194	推進	推進	一人ひとりの日常生活の中から環境問題を考えることで、環境保全意識を高めることが大切である。
学校での環境学習推進	05-01-02	6,003	6,109	推進	推進	次の世代を担う子ども達の環境意識を育むことは、持続可能な社会づくりにとって重要である。
地球温暖化・ヒートアイランド対策率先事業	05-01-04	7,990	24,856	推進	推進	地球温暖化対策は、全地球的課題であるほか、ヒートアイランド対策は、都市部において喫緊に対応すべき課題である。
あらかわエコセンター管理運営費	05-01-05	11,751	8,081	重点的に推進	重点的に推進	区民・事業者・区が協働して環境政策を推進するための重要拠点としていく。
荒川・隅田川沿川自治体との交流事業	05-01-06	975	723	継続	休止・完了	平成19年度より4年間実施し、荒川・隅田川の上流下流に住む区（市）民が連携することで異なる視点での環境保全を考えてきたが、一定程度その目的を達成することができた。
低炭素地域づくりの推進	05-01-12	2,470	12,619	重点的に推進	重点的に推進	低炭素型の地域社会の構築を目指して、数値目標を設定した低炭素地域づくり計画を策定する必要がある。
環境審議会	05-01-14	149	239	継続	継続	現状の規模で実施する。
環境配慮道路整備費 (遮熱性舗装)	10-02-14	14,700	0	休止・完了	休止・完了	区役所の率先行動にも位置づけられるほか、ヒートアイランド対策としても有効であるが、路面の塗膜の摩耗が著しく、特に交通量の多い路線では耐久性に問題が生じているため、路面温度をはじめ、耐久性などの管理面に関する追跡調査を24年度以降も引き続き実施し、その検証結果及び費用対効果を踏まえたうえで事業の継続の有無を判断する。
自転車通行環境整備費	10-02-25	2,570	0	休止・完了	休止・完了	自転車や歩行者の安全を確保するために、自転車通行環境を整備する必要があるが、物理的に自転車道を確保できるのは南千住東部地域(汐入地区)に限られることから、自転車走行マナーの向上と合わせて、引き続き国や都と連携しながら他の地域とのネットワークの構築を検討していく。
環境配慮型街路灯(LED灯)整備費	10-02-27	23,140	26,738	重点的に推進	重点的に推進	電気使用量及び温室効果ガス(CO2)排出量を削減する効果があるため、本事業を積極的に推進していく意義は高い。
大規模整備 (旧学校校庭の芝生化)	12-02-06 (12-02-07)	(17,209)	(13,507)	推進	推進	区役所の率先行動にも位置づけられるほか、ヒートアイランド対策にも有効である。
合 計		82,065	91,660			